

迷惑メールの隔離に伴うメールの確認及び隔離ボックスからの取り出しについて

1. 迷惑メールと判定され隔離されたメールの通知が、ユーザのメールアドレスに配送されます。

本メッセージは、神奈川大学のメールシステムからメール利用者宛てに送信しています。
本メッセージに対して返信することはできませんので、あらかじめご了承下さい。

差出元 : spam_checker@kanagawa-u.ac.jp (迷惑メール対策システム)
宛先 : ■■■■■■ (ユーザ ID)

後述の記載を読んで隔離されたメールを確認してください。本メッセージがメーリングリスト (以降 "ML" と表記) 宛ての場合は当該 ML の管理者が確認してください。

ユーザ (または ML) ■■■■■■ (ユーザ ID) 宛のメールのうち、メールシステムが迷惑メールと判別し自動的に隔離したメールがあります。これらのメールの中には、あなたが必要とするメールが含まれている可能性がゼロではありません。
下記の隔離ボックスの URL をクリックして隔離されたメールを確認してください。

新着隔離メール : ●●通

総隔離メール : ●●通

隔離ボックス URL : メール隔離を表示

※隔離メールの確認、及び取り出し方法についてはこちら

(http://mns.kanagawa-u.ac.jp/Mail/pdf/spam_checker.pdf) をご覧下さい。

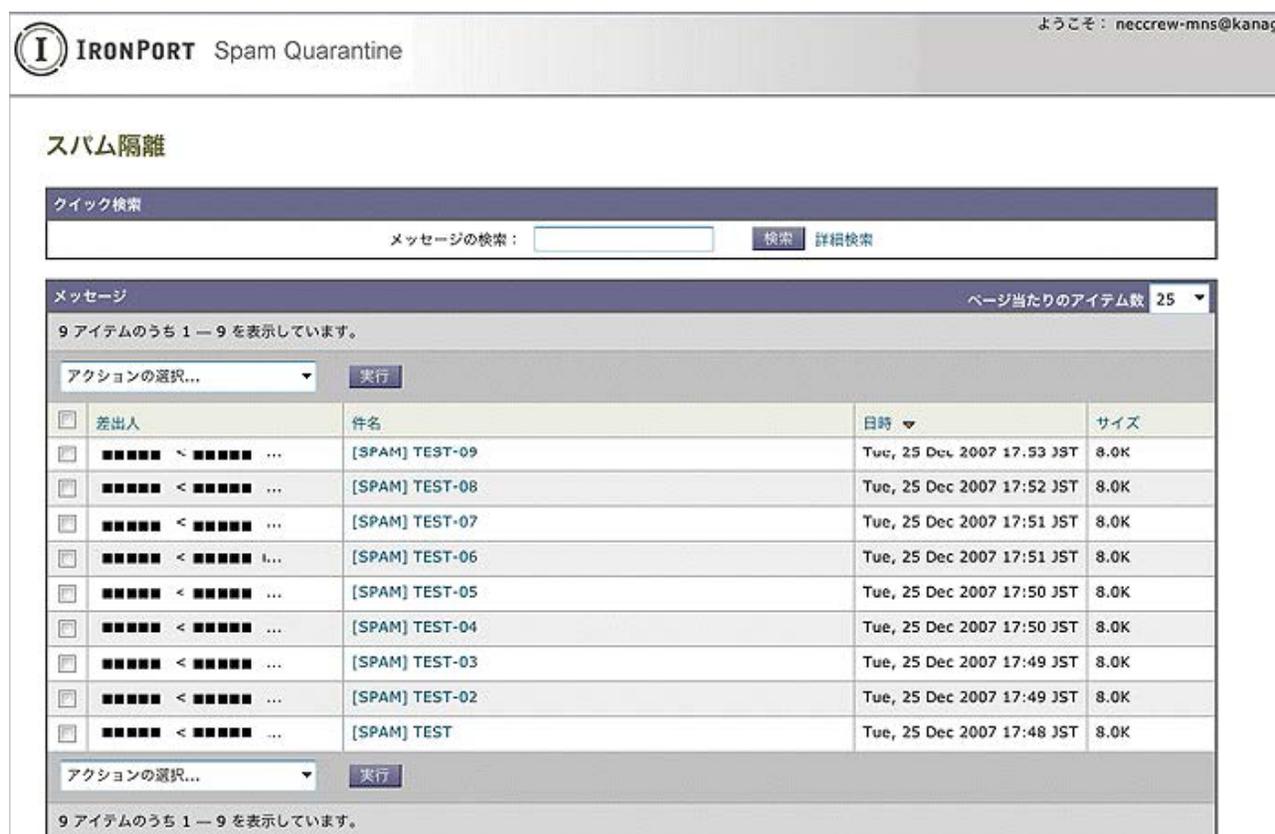
- 一度隔離されたメールは受信日から 30 日後に、隔離ボックスから自動的に削除されます。ご自分の隔離メールは定期的に確認することをお勧めします。
- 削除されてしまったメールの確認・取り出しはできません。
- また隔離ボックスに割り当てられた領域は有限ですので 30 日を過ぎる前に隔離ボックスがいっぱいになる可能性もあります。その場合は、隔離ボックス中の古いメールから順番に削除されます。
- 隔離ボックス中の不要メールは前述の通り 30 日後に自動的に削除されますが、都度削除することをおすすめします。

→ 2. メールに記載されている「メール隔離を表示」をクリックします。

次へ>

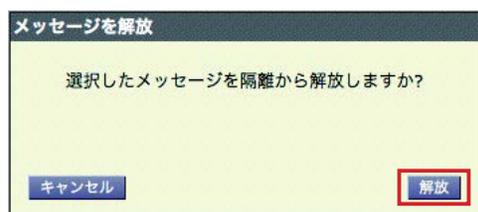
3. メールに記載された URL をクリックすると隔離ボックスへ移動します。

- 隔離されたメール一覧



4-1 差出人、件名からスパムでないと判断し、隔離ボックスからメールを取り出す場合は、該当メールのチェックボックスにチェックを入れ、「アクションの選択」から「解放」を選択します。

「解放」を選択し実行ボタンをクリックすると
下記のようなメッセージが表示されます

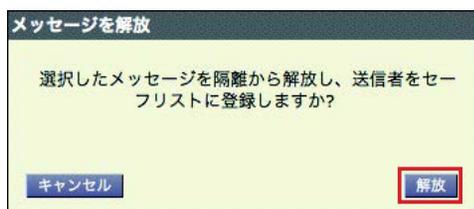


解放ボタンをクリックするとメールが受信ボックスへ移動します。



4-2 メールを取り出すだけでなく、同じアドレスからのメールを隔離せずに受信したい場合は、該当メールのチェックボックスにチェックを入れ、「アクションの選択」から「セーフリストへ追加しリリース」を選択します。

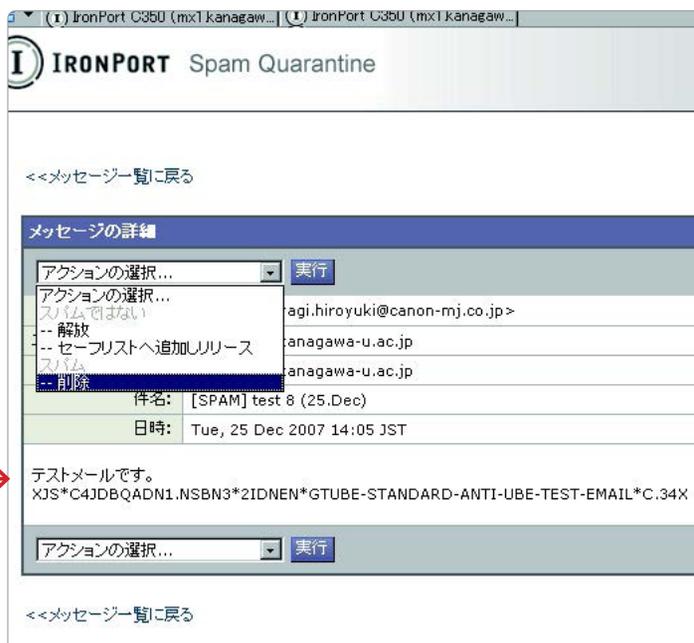
「セーフリストへ追加しリリース」を選択し実行ボタンをクリックすると下記のようなメッセージが表示されます。実行を続けるには「解放」ボタンを押して下さい。



4-3 メール本文を確認して受信するかどうか決定する場合は該当メールの件名をクリックします。

メール本文の一部が表示されます。

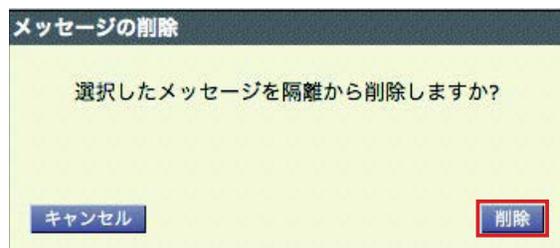
「メッセージの詳細」が表示されますので、同様に「アクションの選択」から実行メニューを選択して処理を行って下さい。



5. 差出人、件名からスパムと判断した場合、「アクションの選択」より削除することもできます。該当メールにチェックを入れ、「アクションの選択」より削除を選び実行ボタンをクリックします。

メッセージが表示されます。

続ける場合は削除ボタンを押して下さい。



■備考

一度隔離されたメールは受信日から 30 日後に、隔離ボックスから自動的に削除されます。ご自分の隔離ボックスは定期的に確認することをお勧めします。なお、削除されてしまったメールの確認・取り出しはできません。また隔離ボックスに割り当てられた領域は有限ですので 30 日を過ぎる前に隔離ボックスがいっぱいになる可能性もあります。その場合は、隔離ボックス中の古いメールから順番に削除されます。

以上で、「迷惑メールの隔離に伴うメールの確認及び隔離ボックスからの取り出しについて」の説明は完了です。